



信州版“新たな会食”のすゝめ

長野県では、すべての人に安心して飲食を楽しんでいただくため、会食の際に気をつけていただきたいことを「新たな会食」のすゝめにまとめました。お一人で利用される場合も、実践してみてください。
「新しい日常」にマッチした会食スタイルをすすめ、地域でがんばるお店を応援しましょう！

感染防止の基本

① 人との距離の 確保

- 人と人との間を1m以上空けるか、飛沫防止パネルを利用しよう



② こまめな手洗い 手指消毒

- 食事の前後は、手洗い・手指消毒を徹底しよう
- 消毒用アルコールを使った手指の消毒が効果的



③ 十分な換気

- 屋内では30分に1回以上数分程度換気しよう（できれば常時換気を）



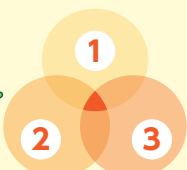
※令和5年3月13日からのマスクの着用について

- 個人の判断が基本です（本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう、ご配慮をお願いします）
- お店からマスク着用を呼びかけられた際は、ご協力をお願いします

密の回避

外出時は「密」を避けよう

- ① 換気の悪い密閉空間
- ② みんなが集まる密集場所
- ③ 近くで話す密接場面



1つの密でも避ける「ゼロ密」を目指しましょう

ー お役立ちサイト ー



県新型コロナウイルス
感染症対策総合サイト



「新型コロナ対策推進宣言」
サイト



「信州の安心なお店応援
キャンペーン」サイト

新型コロナワクチン接種について

- オミクロン株対応ワクチンは、オミクロン株に対し従来のワクチンを上回る効果が期待されています。
- ワクチンを未接種の方は、改めて接種のご検討をお願いします。
- ワクチン接種がお済みの方も引き続き感染防止対策の徹底をお願いします。

食マエ ～準備は入念に!～

- 開催時期や参加人数は適切に考えよう!
- 「信州の安心なお店」など対策の取れている店を選ぼう!
- 体調に異変（発熱やせき、のどの違和感やだるさ等）を感じた場合は参加を控えよう!
- 地域の感染状況や対策の内容を確認しておこう!

食ナカ ～感染予防をして楽しもう!～

- お店の安全対策や従業員の指示に従おう!
- 基本的な感染防止対策を守ろう!（手洗い、消毒換気など）
- 出来るだけ個室を選んだり、他のグループとの間隔をあけよう!
- 大声での会話や長時間の利用は控えよう!
他のグループとの交流はやめよう!
- 回し飲み、箸などの使いまわしはやめよう!

食アト ～フォローまでしっかりと～

- 帰宅後、丁寧な手洗い、うがいをしよう!
- 帰ってからも健康チェックをしよう!

食ナカの“会話”ポイント解説!

大切なことは、
飛沫を飛ばさない!
飛沫の範囲内に入らない! ことです。

- ① お相手の方と1m以上あけよう
- ② 1mない場合は、飛沫防止
パネル越しで



“新たな会食”のすゝめ ポイント解説

飲食店における 「人と人との距離の確保」について

食事の際には感染拡大防止に注意が必要です。

県では、適切に感染防止を行いながら安心して飲食店をご利用いただくため、「新たな会食」のすゝめ」を定め普及に努めています。

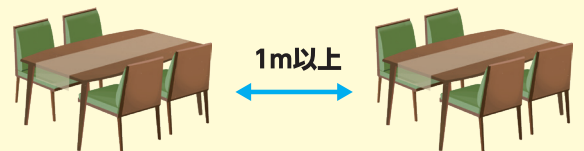
以下の基準(対策の目安)を参考に、お店の皆さん、利用者の皆さん双方のご協力により、状況に合わせて適切に距離を確保いただき、新たな会食の実践をお願いいたします！

1. 基本事項

- 飛沫を飛ばさない・飛沫の範囲内に入らない!
- ウイルスから目・鼻・口を守る!

2. 人と人との適切な距離を確保するために

(1) お店の皆さんへのお願い



- テーブル配置の工夫:** 異なるグループ間(テーブルの間隔など)は、1m以上の間隔を確保する。
カウンター席では、カウンター内と利用者との距離を1m以上確保する。
又は、カウンター内の従業員と利用者の間を飛沫防止シート等で区切る。
- 飛沫から守る工夫:** 同一グループ(テーブル)内でも飛沫防止パネルで適切にメンバー間を区切る。
又は、1m以上の距離を空ける。
- マイクロ飛沫を防ぐ工夫:** こまめに換気する。

(2) 利用者の皆さんへのお願い

- ① 同居のご家族等(日頃から互いの体調や行動の内容が確認できる仲間)の皆さん及びお一人でのご利用
→ お店の案内に従ってご利用ください。なお、他のグループとの接触は避けてください。

② ① 以外のグループでのご利用



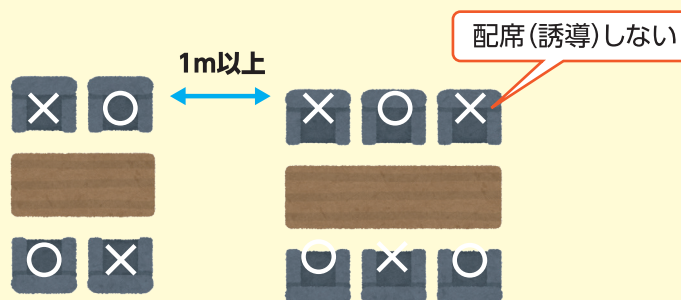
- 間隔を確保する実践:** お店の配席に従い、他のグループと1m以上の間隔を維持する。他のグループとの接触を避ける。
- 飛沫を飛ばさない実践:** テーブル(カウンター)内の飛沫防止パネルを正しく使う。
又は、1m以上の配席距離を空ける(真正面の着席を避けるなど)。
予約の際にテーブルを確認して、人数に応じた適切な配席を検討する。
- グループ内を守る実践:** 事前にメンバーの体調を確認して会食の実施を判断する。
併せて、お店に対し、飛沫防止パネルの有無などを確認しておく。

3. 店舗における配席（誘導）例

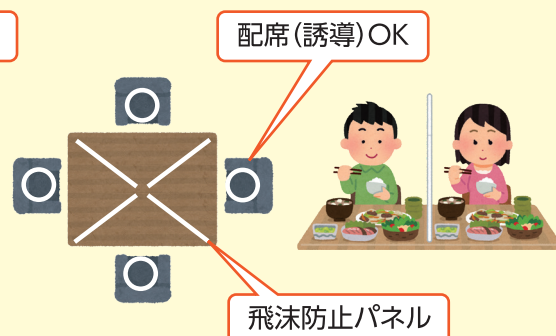
※表面2の(2)②「①以外のグループでのご利用」の場合

(1) テーブル（椅子）形式（食堂、焼き肉店、回転寿司、居酒屋、レストランなど）

① テーブル間の間隔・配席誘導例



② テーブル席の飛沫防止パネル設置例

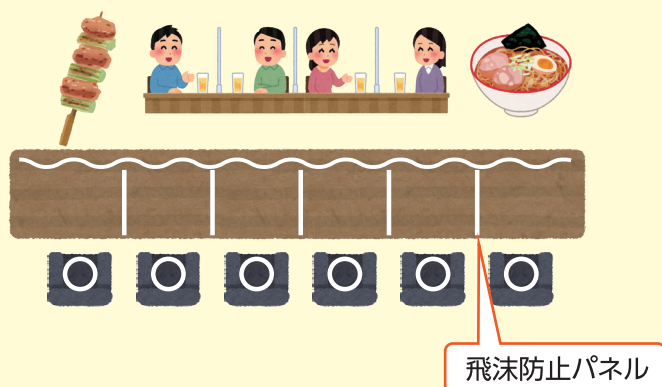


(2) カウンター形式（ラーメン、寿司、焼き鳥、ショットバー、カラオケスナックなど）

① カウンター席の配席誘導例

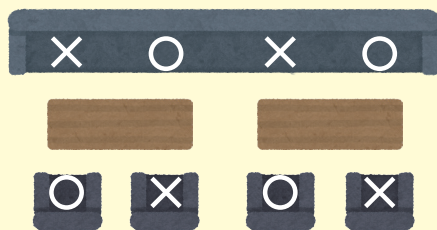


② 飛沫防止シート・パネルの設置例

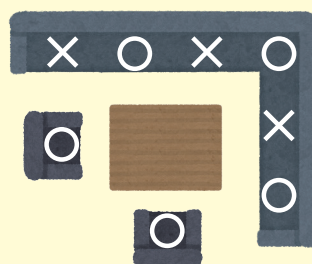


(3) ソファ・ベンチシート形式（ファミリーレストラン、カラオケスナック、バー、キャバレーなど）

① ベンチシート



② ボックスシート



4. 店舗面積が小さいなど、上記の対策が困難な場合の対策

【お店の皆さんへのお願い】

● 飛沫防止パネルの設置徹底

● 常時換気の徹底

【利用者の皆さんへのお願い】

● 事前の体温・体調の確認徹底

● 少人数での来店

● 飛沫防止パネルの正しい利用の励行